



風のスタジオ情報

いわて文化振興プロジェクト
旋風の劇場 Vol.3

『Re SPR.OUT』produced by BAZAR

春を運ぶ、踊りと光のサーカス BAZAR=バザールがやってくる！

出演者 安達香澄・加賀谷葵・坂上健・村田青葉・
山村佑理

日時 2022年3月30日(水) 19:00～
31日(木) 11:00～(未就学児OK)
19:00～
4月1日(金) 19:00～
2日(土) 11:00～(未就学児OK)
18:00～
3日(日) 14:00～
(アフタートーク 20分程度)

入場料 一般前売 3,000円(当日500円増し)
学生前売 2,000円(当日500円増し)

※31日11:00～/2日11:00～のみ未就学児OK(無料)

予約・お問合せ 019-604-9020(風のスタジオ)
bazarcirque@gmail.com (BAZAR)

< 同時開催企画 >

①クリエイション見学

BAZER 公演 Re SPR.OUT の稽古場の様子を大公開！

日時 3月25日(金) 19:00～21:00

料金 無料(要予約/限定10名)

②体験ワークショップ「ジャグリングダンス入門」

日時 3月26日(土) 15:00～17:00

対象 10～100才(限定10名)

料金 3,000円

①②お問合せ・申し込み bazarcirque@gmail.com

「ぶらり鉦屋町マップ」最新版のご紹介

鉦屋町界隈
情報

盛岡市鉦屋町界隈を拠点に、盛岡町家で暮らす文化と歴史的な街並みの保存活用の活動を行うNPO 法人盛岡まち並み塾よりご案内です。盛岡市大慈寺地区景観地区の歴史資源溢れる界隈の楽しみ方を紹介する「ぶらり鉦屋町マップ」改訂版が完成しました。飲食・一休みスポットとアクセス情報あり♪まち歩きや新年度新生活スタートのおともにご利用ください。

★パンフレットは無料配布いたしております。★

NPO 法人盛岡まち並み塾事務局「大慈清水御休み処」にてお配りしておりますので、ご希望の際はぜひお立ち寄りください。また、まち歩き等でご入用の際にもお気軽にお問合せ下さい。

【お問合せ先】

NPO 法人盛岡まち並み塾事務局
所在地 〒020-0827 盛岡市鉦屋町 3-15
「大慈清水御休み処」内
※大慈清水のすぐ近くです♪

営業時間 10時～16時(水曜日定休)
019-656-1603



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】

〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階
TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146
E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp

本部 HP



【肴町事務所・風のスタジオ】

〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階
TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp

風のスタジオ HP



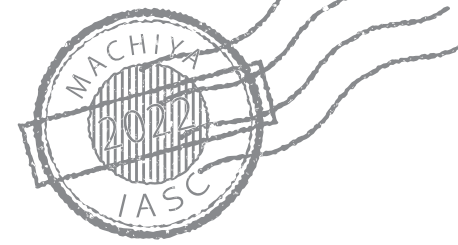
< 窓口営業時間 > 火・水・金 10:00～18:30 木・土 10:00～17:00

< 施設利用可能時間 > 9:30～21:30

もりおか町家物語館 HP

【もりおか町家物語館】

〒020-0827 盛岡市鉦屋町10-8
TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp
< 開館時間 > 9:00～19:00(最終入場18:30)※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで
< 休館日 > 毎月第4火曜(祝日の場合はその翌日)年末年始12/29～1/3
< 入館料 > 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。



3

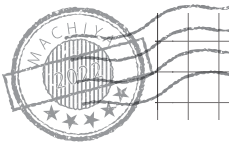
もりおか町家・風の通信



旧暦の雛祭りに合わせて

今年も、もりおか町家物語館に

雛人形を飾っています。



もりおか町家物語館

令和3年度 NPO 等による復興支援事業

3.11 文化によるいわて復興フォーラム

【第一部】いわて震災児童文学 2022 入賞作品授賞式

朗読劇～公募震災児童文学より～
最優秀作品「ぼくの修学旅行」 作 神久保敬里

東日本大震災および震災後の情景や心の動き、復興、暮らしをテーマにした児童文学作品を募集しました。寄せられた力作のなかから最優秀賞に選ばれた作品を朗読劇として上演します。

構成・演出 坂田裕一
出演 大谷ちひろ・永井志穂 ほか
ピアノ演奏 鈴木牧子

【第二部】ディスカッション「子どもと文化」

沿岸被災地における子どもの文化活動指導者3名をゲストに招いて「子どもと文化」をテーマにディスカッションを行います。

ゲスト こむろこうじ（岩手県演劇協会副会長）
田村尚子（田村尚子ピアノ教室）
小笠原景子（劇団もしよこむ）

コーディネーター 坂田裕一（NPO 法人いわてアートサポートセンター理事長）

日時 2022年3月13日（日）13:30～（開場30分前）
定員50名 / 全席自由 / 入場無料（要予約）

会場 もりおか町家物語館 浜藤ホール

お問合せ 019-604-9020（風のスタジオ）

REPORT

◆オラホの盛岡弁塾

盛岡弁に触れて学ぶ人気企画「第4回オラホの盛岡弁塾」を1月29日（土）に開催しました。出演はシンガーソングライターの田口友善氏と上野法律ビジネス専門学校の東海林千秋氏に加え、今回は津軽弁話者として岩井澤玲子氏をゲストにお招きし、小話やクイズ、訛り歌等で盛岡弁に親しみました。たくさんのご来場ありがとうございました。

とき 大正蔵2階「時空の展示室」 【懐かしの映画資料展】第2期

< 会期 > ～3/21（月）まで
9:00～19:00（最終入場 18:30）
※最終日は 16:00 まで

お見逃しなく！



1980年代中心の
資料を展示中

大正蔵1階「時空の商店街」SHOP & CAFE

～3月6日（日）まで臨時休業

新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、臨時休業期間が延長となりました。

ご不便をおかけいたしまして、申し訳ございません。
なお、最新情報は、SHOP & CAFE のInstagram やホームページに随時掲載しますので、ご確認ください。

大正蔵 SHOP & CAFE Instagram



コミュニティスペース DOMA
展示情報

防火ポスター展示会

会期：3月1日（火）～3月7日（月）

3月1日（火）～7日（月）までの7日間にわたり、「令和4年春季火災予防運動」を実施します。盛岡地区広域消防組合が、その火災予防運動の行事の一環として、本年度実施した「防火ポスター募集」で入賞した作品16点を展示します。ぜひ、ご覧ください。

開館時間：9:00～19:00（最終入場 18:30）
会場：もりおか町家物語館 母屋1階（※旧カフェ DOMA）

リレーコラム No.67

3.11 文化によるいわて復興フォーラム

先日、大阪で一人芝居を上演する機会があり、空いた時間に吉本の常設劇場「なんばグランド花月」に足を運びました。子供の頃からお笑い好きの僕にとって、大阪は憧れの街。笑いの殿堂・なんばグランド花月は、365日笑いを届ける夢のような場所でした。

大トリで登場したのは「オール阪神・巨人」。さすがM-1審査員も務める大ベテラン、その日出た芸人の中で一番面白い漫才でもう圧巻でした。とんでもないテンポの中でさまざまなボケが繰り広げられるのですが、その中に「阪神淡路大震災」にまつわるギャグがありました。阪神巨人が二人合わせて、「阪神大震災！」とポーズを決めた時、一瞬、これは不謹慎と思われぬのかと心配になりました。すると…大阪のお客さんは大爆笑！一瞬でも「不謹慎」という言葉が頭をよぎった自分が恥ずかしくなるほど場内は沸いていました。

この客席の風景を見て思いました。大阪のお客さんはもう阪神淡路大震災を笑えるんだ、では我がふるさとの東日本大震災はいつになったら笑えるようになるのだろう、と。

もちろんあの痛ましい災厄を笑えるようになる必要はないと思います。しかし、笑える余裕が心に生まれた時、本当の意味での「心の復興」といえるのではないのでしょうか。

いつもどんなときでも人間は笑いと悲しみの表裏一体のなかで生きています。あの日、避難所で冗談を言った人がいたかもしれないし、その冗談に笑った人がいたかもしれません。どんなにつらく苦しい状況でも人は笑うことを忘れない生き物だと信じています。

阪神淡路大震災から27年。東日本大震災から11年。大阪のお客さんのように笑える日が来るまでまだ時間がかかるかもしれません。しかし今年度県内外から寄せられた震災児童文学作品を読んでいると、そのほとんどに希望が溢れていて、「心の復興」が訪れる日はそう遠くないように感じました。

いわてアートサポートセンター風のスタジオ職員
藤原 瑞基